

地元
×
働く

もがみ 仕事の魅力



2018
Vol.6
(8月)

通信

「もがみ仕事の魅力通信」とは、最上総合支庁と企業等が連携して行う最上地域の若者定着・人材育成に向けた取組みをお知らせする通信です。

洗心塾 しごとトーク ～理工学部大学に進んだその先は～

7月31日、8月7日にSHINJO・MOGAMI シモト大学のプログラムとして、「しごとトーク ～理工学部大学に進んだその先は～」を開催しました。

理工系学部大学に進学志望、興味がある新庄北高、新庄神室産業高、新庄東高生徒 10名が参加しました。

地元製造業者の協力のもと、2日間、企業見学、技術者へのインタビューや先輩従業員とのワークショップを通じて、脳をフル回転させ、大学卒業後の就職を見据えて今から何をすべきかを考えました。

さらには地元で働き、暮らすことイメージも深めました。

第1日目プログラム ～ 企業訪問 ～ 7月31日(火)

1 まずは工場見学をしてみよう！！

- ・新庄・最上地域の製造業者は、どのような製品を製造しているのか？ どのような技術をもっているのか？
- ・3グループに分かれ、山形航空電子(株)、(株)ヤマトテック、(株)新庄エレメックスを訪問し、工場を見学しました。
- ・生徒は各社に特別インターンシップとして仮入社。
- ・一人ひとりに採用辞令が交付。ピリッという表情に(^^)



2 インタビューをしてみよう！！「技術を語る・技術者と語る」

- ・工場見学後は、理工系大学出身の技術者に対してインタビュー。
- ・会社のこと、製品のこと、仕事のやりがいのこと、企業が求めている人物像のこと、AIが発達でも人間しかできない仕事のこと、プライベートの趣味のこと などなど。
- ・なかなか聞けないようなことまで約30分間にわたり質問し続け、技術者の方々にはたくさんのお話を教えていただきました。
- ・インタビューを通じて、新庄・最上から世界に羽ばたく企業があること、そこで働く技術者の思いなど、企業に対するイメージが膨らんだのではないのでしょうか。



第2日目プログラム ～ワークショップ～ 8月7日(火)

1 センパイ技術者の話を聞いてみよう！！

- ・第2日目。まずは、新庄・最上地域出身で理工系大学を卒業した先輩技術者から、仕事について説明してもらいました。
- ・会社の概要、日頃の仕事の内容、大学時代の研究・暮らし、自社で必要な人物、地元就職のメリット・デメリットなど。
- ・これから進む大学のイメージができたかな？



2 みんなで「未来年表」を作ってみよう！！

・グループごとに、以下の順に考え、点と点の考えを結び付け、将来働くことに向けた「未来年表」を作りました。

① 地元企業の Good と Bad なイメージは？

【主な意見】 Good：ひとつの部品に集中して生産。社員間の交流が活発。 Bad：大卒や他県出身者が少ない。大企業が少ない。

② 企業が必要とする人物（資質・能力）は？

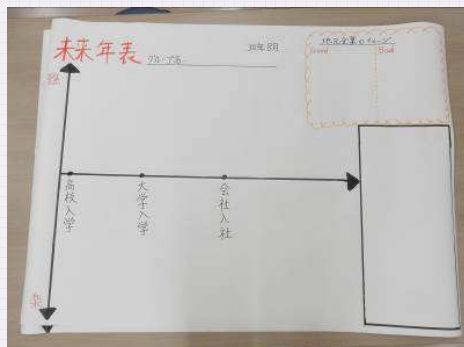
【主な意見】 コミュニケーション能力。英語などの語学力。対応力のある人。新しいことを学ぶ力。たくさん提案できる企画力。

③ 理工系の大学はどんなイメージ？

【主な意見】 好きな研究に没頭。人のためになる研究ができる。研究で忙しそう。同分野を学ぶ人が集まり話が合う。就職に有利。

④ 今（高校時代）からできることは？

【主な意見】 将来のことをイメージしておく。苦手意識を持たず様々なことに挑戦。社会勉強のため地域の行事に参加する。



3 こんな製品を作りたい！！

- ・最後にグループごとに、まとめたことを発表しました。
- ・もし本当に僕が就職したら「こんな製品を作りたい」という企業への提案も発表しました！！

- [提案]
- ① 真夏の授業中を考え、安価で高性能なクーラーを開発する。
 - ② 学校で勉強したことなどをチップに記憶させ、脳に埋め込む技術を開発する。
 - ③ 超小型コンピュータの小さな高性能部品を作りたい。



本プログラムで心に残ったキーワード

「社会性」「高校生活を何事も全力で楽しむ」「英語力」
「始め楽すれば、後で後悔する!!」「チャレンジ精神」
「話す・聞く・書く・読む力の大切さ」
「コミュニケーション」

～～お問い合わせ先～～

〒996-0002 山形県新庄市金沢字大道上 2034
TEL 0233-29-1306

発行日：平成 30 年 8 月
山形県最上総合支庁地域産業経済課 産業振興担当
FAX 0233-23-2628